株式会社東松山カントリークラブ

EDINETコード E04687

サービス業 | 非上場（有報提出会社） | 決算期 3月31日

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

理念

会員が愛し誇りに思うゴルフクラブを目指す。クラブの歴史・伝統を継承しつつ、自然・社会環境の変化に対応した持続可能なクラブ運営を実現する。

2 中長期の経営戦略

1. 運営方針の明確化
経営環境の変化に対応するため、第五次５ヶ年計画に基づき運営方針を明確化

2. 気候変動対応
気候変動に対応できる運営とコースメンテナンスの実施

3. 財源確保
諸物価高騰や人件費の引き上げに対応できる安定財源の確保

4. 会員満足度向上
会員満足度向上を促進する取り組みの推進

3 対処すべき課題

① 市場需要の構造変化
- 2025年度問題に伴う主要プレーヤー層の縮小が長期課題として存在
- 国内女子プロゴルフの人気高まりやインバウンド需要の増加に対応

② 運営コストの増加
- 資材価格の高騰とエネルギーコストの上昇
- 人手不足の深刻化に伴う人件費の増加

③ 気候・外部要因への対応
- 天候不順や猛暑の影響による来場数動向への影響が顕在化

面接で使えるポイント

- ゴルフ場業界において新型コロナ収束後の需要が堅調に推移する中、当社は女子プロゴルフの人気やインバウンド需要増加に対応
- 第五次５ヶ年計画で持続可能なゴルフ場経営を目指し、気候変動対応とコスト課題に同時に取り組む方針
- 会員愛着と従業員満足度の向上を両輪に、クラブの歴史・伝統を継承しながら社会環境変化に適応する戦略

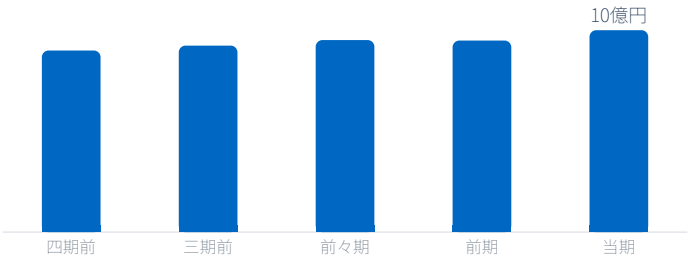
出典: 金融庁EDINET 有価証券報告書「経営方針、経営環境及び対処すべき課題等」（書類ID S100YJFB）
原文を生成AI（claude-haiku-4-5-20251001）が要約・再構成したものです。正確な内容は原文をご確認ください。

株式会社東松山カントリークラブ

サービス業 | 非上場（有報提出会社） | 決算期 3月31日

EDINETコード E04687

業績の推移（売上＝棒 ／ 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高	営業利益率	財務健康度
−（未開示）	−（未開示）	57点 ／100点

将来性 晴れ時々曇り　／　就活偏差値 45.4（当サイト算出の参考指標）

要するに

特定のグループに属さず、親会社、子会社及び関係会社もなく

主力事業・セグメント

・サービス業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

平均年収	平均年齢	平均勤続
−（未開示）	−（未開示）	−（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言